

**MIYANOHARA**

# みやのはらだより

**体育祭－体育協会－****10月9日(日)**

令和元年は台風、令和2、3年はコロナで中止となり4年ぶりの開催となりました。種目を絞り、自治会対抗は無しとして11自治会が参加して午前中だけで行われました。最後の『福引き』は協議に参加しなかった方が出られる種目で、集まったすべての人が景品を手にする事ができました。

一条中ボランティアの皆さん、体育協会の方々、そして大会に参加された各自治会の方々、全員が優勝!!です。



ゴミ分別競走



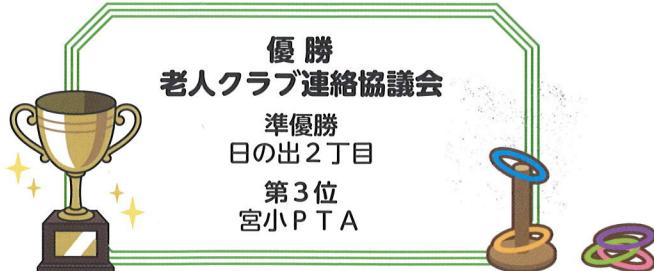
一条中ボランティア



自治会対抗綱引き

**親善輪投げ大会****9月3日(土)**

ゲーム参加者5名、椅子の個席化、スペースの確保等コロナ予防対策をして15チーム参加で行われました。老人クラブ連絡協議会の皆さん「各人の日頃の体力作りと練習の成果で思いがけず優勝できて会員の励みになりました。」と嬉しそうでした。見事に3位となったPTAチームに参加した2、3年生は「楽しかった。点数もいっぱい取れたよ。」と笑顔で話してくれました。どのチームも景品を手に楽しそうに帰宅しました。



景品は何か？

## 自治会長・団体長研修旅行 -連合自治会-



9月27日(火)



コロナ禍ですが、21名が観光バスで福島方面に出かけて研修してきました。始めに、2011年の東日本大震災で未曾有の大災害に合った人たちのその後を三春町にある『コミュニティセンター』で知ることができました。『福島の今を知り、放射線について学び未来を描く』と掲げて、直後から今に至る様子が工夫を凝らして展示されていました。

次に、猪苗代町にある『天鏡閣』を見学しました。明治41年、有栖川宮威仁（ありすがわのみやたけひと）親王が湖畔の美しさに魅せられて、別邸として建設した建物だそうです。ルネッサンス風洋風建築といわれ、意匠をこらした優雅なたたずまいを今に遺していました。「いいものが見られて参加してよかったです。」の言葉が多数聞かれました。



## 環境点検活動 -青少年育成会-

青少年育成会が中心となり、まちづくり推進協議会に所属する各団体の協力をいただき実施することができました。

樹木が茂り見通しの悪い場所や、鉄線等が露出している危険箇所が見つかりました。

これらに関して関係各所に連絡をし、改善していきます。



## 子育てサロン -民生・児童委員協議会-

コロナ禍でなかなか開催できませんでしたが、今年度は7月5日(火)『七夕祭り』として盆に短冊や輪つなぎを飾り、9月8日(木)は『お月見』としてお月様のちぎり絵を作り、3、4組の親子に楽しんでもらいました。12月15日(木)に『クリスマス会』2月16日(木)に『おひな様会』を予定しています。その都度回覧でお知らせしますのでご参加ください。

また子どもの家は月～金曜日(長期休みはお休み)の10時～12時は子育てサロンとなっていますので、親子で気軽に足を運んでみてください。



## コミセンだより

コミセンは公共施設として年2回の消防訓練実施が義務付けられています。春には、コミセンで数多くの会議・行事を主催する自治会長・団体長が、災害発生時に皆様を安全な場所に速やかな避難・誘導ができますよう、5/27(金)のまちづくり定例会の後に実施しました。真剣な表情で参加された地域の皆様に敬意を表します。

秋には、コミセンで団体サークル活動を実施の約20団体を代表し、昨年は11団体12名の皆様に参加頂きました。非常口だけでなく避難ハシゴや消火器の使い方も真剣に確認して頂いたサークルの皆様に敬意を表します。職員も避難誘導と併せ、消火器模擬訓練・消防署への通報訓練を実施し、的確な通報指導により身の引き締まる思いで、消防訓練の大切さを感じています。今年度は、11/9(水)8:25より実施のうえ、地区防災訓練に参加し、より多くの訓練を体験したいと準備しています。

最後に、コミセンをご利用の際は、傘のお忘れ物が非常に多いです。お帰りの際は傘立てや忘れ物コーナーをもう一度お確かめくださいますよう、お願いします。



春の訓練

秋の訓練 (2021年)

## 宮の原子どもおはやし

笛の音や太鼓・カネのリズムに、唄ものせて…♪～毎週金曜の放課後、地域開放室にて、先生方の丁寧なご指導のもと楽しく練習をしています。また、夏祭りをメインに体育祭・老人ホーム等、様々な場においても演奏の機会をいただき、幅広く活動をしています。『おはやしの音楽に興味がある』、『太鼓や笛を演奏してみたい』等々、気になる方はぜひ見学・体験にいらしてください。お待ちしています！



**宮の原っ子！  
がんばってまーす！  
入部募集中！**



地域の皆さんの  
スポーツ文化後援部への募金が  
各部の活動を支えています。  
感謝 !!

## 宮の原ミニバスケットボール部(男子)

『挨拶、返事を大切に』感染対策を万全にしてみんなで楽しく練習しています！小学生のうちにボールを使った全身運動したい子はぜひ体験に参加してみてください！1年生～6年生23名で仲良く活動しています。

～戦 績～  
宇都宮市協会長杯3位 (4月17日)  
宇河地区フレッシュミニバス優勝 (8月27日)  
宇河地区ミニバス後期リーグベスト8 (9月23日)  
～練習日～  
月水金 17:00～ / 土日13:00～  
(公式戦、練習試合有り)



## 宮の原ミニバスケットボール部(女子)

部員は3～6年生の計6人で活動中。常に『感謝の気持ち』を大切に、経験豊かな指導者のもと、日々の練習を頑張っています。公式戦はオープン参加ですが、ファーストカップCブロックでは優勝しました。まずは、雰囲気だけでも感じてみませんか？体験・見学は随時募集中！お待ちしてます。

～練習日～  
月水金 17:00～ / 土日祝 9:00(試合の時有り)



## スポーツ文化後援部より

地域の皆様には日頃より子どもたちのためにご協力頂き誠に感謝申し上げます。本後援部は保護者、教職員、各団体、地域の皆様の募金によって運営しております。集まった募金は各種大会や展覧会等で優秀な成績を収めた児童に図書券を贈呈したり、子どもおはやし・金管バンド・ミニバスケットの援助金とさせていただいております。

令和4年11月現在、コミセン募金箱を含め、49,799円となります。尚、募金箱は常時コミセンに設置しております。引き続きご支援の程よろしくお願い申し上げます。

## いちご一會国体開会式参加

10月1日(火)

宇都宮市の小中学生を代表して宮の原小学校の5・6年生が参加しました。

「代表3校の一つに選ばれ夢のようでした。」と多くの児童が感激していました。

和太鼓の生演奏や地元栃木の素晴らしさをアピールした演出に児童達は「開催するためにこれだけの人やものを集めて、準備をした人は本当にすごいと思った。」と感動した様子で、「選手が手を振り返してくれたのが嬉しかった。」「私達の応援が届いてくれたら嬉しいです。」と選手との交流を喜んでいました。



## SUBARU盆踊り大会に参加して

9月3日(土)

まちづくり推進協議会  
会長 上野 久男

コロナ感染緊急事態やまん延防止により2年間中止していましたSUBARU夏まつりが3年ぶりに陽南第2公園に戻ってきました。栃木県『BA.5対策強化宣言』を受け、盆踊りは中止になりましたが開催期間中、やぐらの上ではお囃子の演奏と盆踊りの歌声が流れ、お祭りの雰囲気を最高潮に盛り上げていました。露天商エリアとSUBARU屋台エリアには会場を埋め尽くす人波が出来、会場はお祭り一色に染まりました。

開催するにあたっては入り口を2ヶ所にしばり、出口をたくさんとることで密を解除していました。感染防止のためのマスク着用と入り口での検温・手指消毒を徹底し、会場内でのアルコール持ち込み・提供を禁止し、会場内には飲食エリアをたくさん設け、歩きながらの飲食は禁止する徹底ぶりで来場者が安心して楽しめる会場になっていました。今のような環境下でも徹底した防止策を執ることでイベントが開催できるモデルを観た気がしました。



## 祝百歳 吉澤マサエ様 (吉野)

吉澤 操

母は今年100歳になりました。歳を聞かれると母の表現では「ちょっきり」となりました。亡き父と長い間、この地で内科小児科の開業医を愚直に務めました。困難に動じなかつたり、細かい事にはこだわらず、くよくよせず、周囲を和ませる天然の明るい性格は父にとても愛され、江戸っ子の父からは母を追って『宇都宮の人』になった何度も聞かされました。

## 宇都宮婦人防火クラブ連合会 結成50周年記念式典

8月26日(金)

宮の原地区婦人防火クラブ  
会長 石川 敏子

1971年、昭和46年に結成され半世紀前です。50年前は婦人防火クラブの名称も知らない私でした。家庭から火事を出さない事をモットーに研修、訓練を重ねて宮の原地区の主婦が全戸加入として防火啓発活動を行っています。防災訓練にも参加して地域まちづくり事業に少しでも貢献できるようこれからも活動を続けて参ります。

岡田会長より石川敏子様に感謝状が贈呈されました。



## 12月～3月の行事予定

12月3日(土) クリーンアップキャンペーン

12月16日(金) 防犯講習会

1月28日(土) 節分祭

3月13日(月) 一条中 卒業式

3月16日(木) 宮小 卒業式

3月24日(金) 宮小 修了式



☆状況により中止・延期になる場合があります。

今は介護が必要になりましたが、『小太り長寿』の一例でしょうか？何んでも「美味しい」と食べてくれるし、とても穏やかに過ごしています。私には面白い発見が多く、大笑いの毎日です。

父が、度々「面白い人なんだよ」と言っていたことが思い出されます。

## サークル紹介 No.7

### 芳雲流吉野吟詠会



日本伝統文化の一つである『詩吟』の愛好会です。日本人の伝統的美德である『礼節』をその心として漢詩や和歌を吟じています。令和2年2月からお世話になり、流派会長自らの指導の下、毎月第1・3水曜日午後、中国や日本の漢詩や日本固有の和歌に節を付けて吟じながら技術の向上と親睦に努めています。登録人数は10名です。興味のある方はご参加ください。

## あとがき

現状に対応した柔軟な形でいろいろな行事が再開できました。地域の交流が増え、明るい行事や情報をお届けでき、うれしく思います。ご協力くださった皆様ありがとうございました。

・〈広報委員〉 坂本・林・茂呂・疋田・白田・佐藤